

# 【成長戦略課題候補】

## 県オリジナルブドウ「サンシャインレッド」の安定生産技術の確立（R6～8年）

果樹試験場

### 背景・目的

〈これまでの経緯〉

- ブドウ「サンシャインレッド(品種登録名 甲斐ベリー7)」は、これまでに約10,000本の苗木が県内に供給されている。
- 省力化が可能な短梢剪定栽培を行う際には、収量を安定させる技術が必要となる。
- 天候が悪い年でも、安定して着色する技術が求められている。



房数が少ない特徴がある



悪天候でも着色が向上する技術が必要

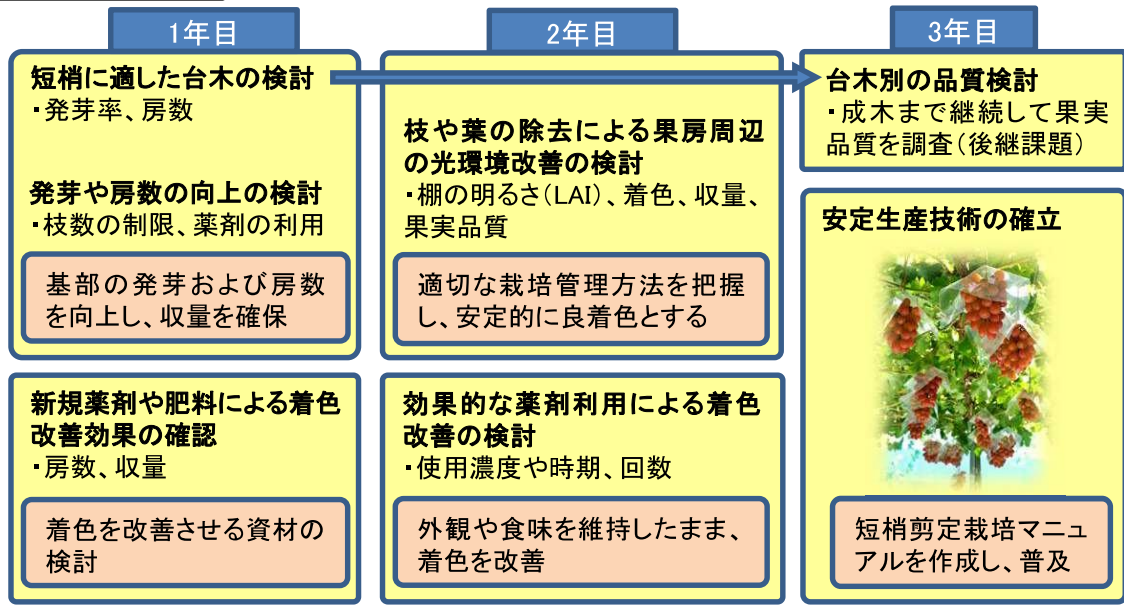
短梢剪定でも安定して高品質な「サンシャインレッド」を栽培したい！



### 〈研究の目的〉

- ◎新梢数の制限や薬剤による発芽促進、短梢剪定に適した台木の利用により、安定的に収量が確保できる技術を確認する。
- ◎新規薬剤や肥料の利用、果房周辺の光環境の改善により、安定して着色する栽培技術を開発する。

### 研究内容



### 期待される成果

- ・「サンシャインレッド」の短梢剪定における安定栽培技術が確立し、省力化と早期産地化が進む。
- ・着色改善技術の確立により、良着色・高品質な「サンシャインレッド」の安定生産が可能となる。
- ・高品質な「サンシャインレッド」の国内外への供給量が増加し、市場競争力がさらに向上する。

山梨オリジナルの「サンシャインレッド」を食べてみて！

